

新型コロナウイルスに関する留意点

【学校生活について】

- ・家を出る前に必ず検温をする。37℃を超えている場合は登校を自粛する。
- ・校内に入るときには、必ず検温をする。(検温担当の先生がいない場合は事務局スタッフへお願いする。)
- ・校内に入ったら必ず消毒をする。(校舎外へ出たときは、戻ってきた際に毎回消毒をする)
- ・校内にいるときには常にマスクをして、必要に応じてフェイスシールドを着用する。
- ・人と会話をする場合は十分に距離を取る。(最低1メートル)
- ・エレベーターの最大乗車数は5名とし、エレベーター内では私語厳禁とする。
- ・昼食時は必ず黙食。また、**必ず自席にて昼食をとること。外食は自粛(テイクアウト推奨)。**
- ・昼食時会話をする場合はフェイスシールドを着用する。(向かい合っただけの食事は禁止。)
- ・授業終了後には必ず机と椅子を消毒する。
- ・教室の使用中は入口と窓を開け、常時換気をする。
- ・体調が悪いと感じたら、すぐに担任に申し出て帰宅する。
- ・MyIDでの体調管理を必ず行う。**(登校前までに必ず入力する。)** **※登校時にチェックを行います。**
- ・同居するご家族が、発熱・風邪等の症状がある場合は、登校を自粛する

【学校外について】

- ・休日など学校外であったとしても、体調不良の場合はすぐに担任へ報告する。(家族や周囲の人が体調不良になった場合も同様に担任へ報告。)
- ・37℃以上の発熱があった場合には、解熱後4日間の自宅待機とする。**ただし、ワクチン接種2回済み及び、医療機関の診断で風邪等の診断だった場合は、解熱後2日間の自宅待機とする。**
- ・**県外への往来は自粛する。(現状として10/31までは自粛とする)**
- ・**県外からの往来者との会合は自粛する。(現状として10/31までは自粛とする)**
- ・やむを得ない県外への往来予定がある場合には必ず事前に担任へ相談する。
- ・県外へ移動した場合は、帰宅後10日間の自宅待機とする。
- ・県外へ移動した場合は、10日間の自宅待機後に必ずPCR検査を受ける。(PCR検査が受けられる場所については別途連絡。)
- ・外出先でマスクを外す場面は極力避ける。(家族以外の飲食を伴う会合、カラオケ等)
※上記8項目については、今後のコロナ感染状況により変更の可能性あり

【県外からの往来者と接触した場合について】

- ・同居家族が県外往来者の場合：相手(県外往来者)が特定され、かつ県外往来者の健康観察が毎日リアルタイムにできる状態の場合
原則登校自粛は不要とし、当該家族に体調の異変があった場合には、すぐに登校自粛とする。
- ・親戚・友人等の接触者が県外往来者の場合：相手(県外往来者)が特定されているが、健康観察がリアルタイムにできない状態の場合
 - ① **相手が事前にPCR検査済み、またはワクチン2回接種済みであることが分かる場合は、登校自粛は不要とする。**
 - ② **上記①以外の場合は、7日間の登校自粛及び、登校前にPCR検査(学校負担)を受検する。**

【PCR検査を受けることになった場合について】

- ・PCR検査を受ける場合は必ず事前に担任へ報告する。(検査を受けた後の事後報告は絶対にしない。)
 - ・検査後に陰性と判断されても、その後5日間の自宅待機とする。
 - ・家族や家族の職場など、周囲でPCR検査を受けた人がいた場合も速やかに担任へ報告する。
- ※県外往来及び、県外往来者との接触をした場合のPCR検査者は除く